

島根県学校林データベース 15

タイプ 雑木林＋人工林（景観づくりタイプ） 体験地型（遊歩道型、樹木学習園型でもある）		
学校名 江津市立江津東小学校	住所 江津市後地町 1035	電話番号 0855-55-0003
生徒数（平成 26 年度） 1 年 18 人、2 年 20 人、3 年 21 人、4 年 20 人、5 年 25 人、6 年 26 人 合計 130 人		
学校林の場所 学校の敷地内または、隣接している		
森林教育の必要度 多少必要である		
森林教育の担い手は誰？ 地域住民、NPO、ボランティア団体の協力を得て実施したい		
コメント 学校に隣接して校舎の南側に学校林がある。平成 22 年にその一部をほぼ皆伐してクヌギやスダジイなど 5 種類の樹木を 100 本植栽された。しかし、その後の下刈りが実施されなかったため、その他の同時に芽生えた植物と競争状態になってどれが植栽木か判別しづらい状況である。 その他の場所は、主に常緑広葉樹を中心とした樹木が密生する暗い森になっている。また、所々に松などの枯損木も見られ危険性も感じられる。植栽地は定期的に PTA の奉仕活動で散策路の整備がされ、子供たちもよく利用しているようである。 立地は非常に良いので学校林を全体的に利用したい。それには、樹木が植栽された所は下刈りを行い、全体的に枯損木を伐採し林内を安全に歩けるようにしたうえで、混み過ぎて暗く人が入りにくいところは適度に樹木を間引きし明るい森にする必要がある。このような作業の過程を利用した森林学習を実施できればさらに有効に活用できる。 近年まで、生徒が昼休みなどに積極的に活用していたが、前述の藪化や近隣へのツキノワグマの出現により、現在はほとんど活用されていない。平成 27 年度から森林 NPO が関わり、3 年計画で、藪の少ない明るい森林への改造を試みる。		
写真		